

第3回とよがわ流域県民セミナー 振り返りシートについて

【今回の講座の内容についてのご感想・ご意見】

ご感想・ご意見
大変ためになった。
原発事故もあり、環境について国民ひとりひとりがもっと考え、自分のできることを一歩から始めることが大切だと思う。
情報社会で多くの情報が氾濫していて、多くの人は頭で思うことが多く、賢いが、環境について具体的に自分は何をやっているのか。（口ではいいことを言うが、自分は何もやらない評論家になっていないか。）
石戸さんの具体的取組に感激しました。
現時点の豊川、東三河の実態を踏まえた議論をするべき。
ダムのは是非と豊川用水の必要性は別議論です。（豊川用水が無くなれば、東三河は潰れます。） ただし、今、豊川は豊川用水により干上がっています。ダムは環境を戻せるかを議論して欲しいです。
今回のセミナーでは、川の流れと水産環境は関連があるということまでなので、具体的データを基にダム建設後の河川流況シミュレーションを示されたい。（例えば、100m ³ /s以上の出水が、ダム建設前は年何日、ダム建設後は年何日のようなデータ）
名古屋在住なので、三河湾の貝のことはよく知りませんでした。勉強になりました。

豊川河口の赤潮発生の仕組みについて少し理解できた。

久しぶりに鈴木輝明先生のお話を拝聴できて良かったです。
アサリ幼生の着底の逆時間計算シミュレーションは見て楽しめました。

質疑への応答については、無理な質問を投げられて“答えさせられる”
ような面も伺え、気の毒な気がした。

漁業者にとって豊川河口の六条潟の重要性を認識できた講座で良かった。
（鈴木講師）

私の知人がいる「手賀沼のマシジミとガシャモクを守る会」の顧問を
されている思わぬ出会いがあった。またマシジミに情熱をかけている宮崎県
小林市の藤原さんもご存知とのことだった。出会いとは面白い。率直で良
かった。

次々回の河川環境問題と関連させて、全体像を作れるように工夫してい
ただきたい。

設楽ダムを目的をもっと知りたい。豊川の水量が少なくなることによる
マイナス面。

非常に為になりました。

とにかく面白かった。三河湾に関する知見は長良川河口堰時代と大して
変わっていないと感じた。

まだ第3回で来年も続く様子である。ダムは緊急性のあるテーマとは愛
知県は考えていないのだろうか。

六条干潟の重要性がよく分かった。設楽ダムとの影響関連が全く無いとは言えないので、慎重な対応が求められると感じた。

京北スーパーのお話が面白い。

パワポは濃密となるので、一般人には難しい。

三河湾の水域についての“環境派(?)”の論点の一つをお教えいただいた。

(1) 埋め立てが、水域環境を悪化させた。
(2) 浅場造成は、環境改善に効果があるという論点と理解した。
(3) 設楽ダムの造成は“豊川の水流を減じる効果。だからダム反対”
(ダムは問題との考え)とのご意見と思うが、ダムも(更に埋め立ても)環境を喰らうものの、しかしながら、環境問題以外の効果も考慮すべきであろう。

実証的な証拠を確保するには時間がかかる。そうであるとすれば“実験”を沢山やったらよかろう。

浅場も沢山実験したらどうだろうか。

海的环境について大変勉強になりました。

海のアサリや赤潮関係について、かなり理解が深まった。

鈴木先生については、大変内容の深い説明で良かった。時間があれば、ノリ問題や栄養塩の詳細な課題についても聞きたかった。また、三河湾の各課題の関係がまだ明確になっていない事も理解できた。

石戸さんについては、残念ながら何を発表されたかが不明。選定に問題があると思います。(豊川とシジミ?)

アサリ等の二枚貝が海の水質浄化に役立っていることが分かりました。しかし、それと設楽ダムとの関係は少ないと思います。河川流量と海の水質浄化との関係だと思っています。

三河湾の環境を守る事の意味を改めて考えさせられた。失ってからそれを取り戻すのは、大変な時間と労力を必要とする。未然に防ぐのが人間の知恵だが、目先の欲に負けてしまうのが人間なのか。失敗して痛い目に遭うまで失敗を繰り返さざるを得ないのか。

鈴木先生のお話、大変興味深いお話でした。三河湾で捕れるアサリは必ずしもふるさと同じではないということで、三河湾が一体であることを改めて感じました。

石戸先生が言われたように、病はかかる前に予防した方が容易であることはわかりますが、設楽ダムが洪水調節や流水の正常な機能の維持に必要であるのであれば、それに伴う影響により減少してしまう可能性がある干潟は造成するしかないと思われ、それが効果があるということでよく分かりました。

浅はかな知識が少し深まった。干潟の重要性を再認識。

小売業の本来の姿を見てホッとした。消費者として、そういう業者を支持したい。

危険が証明されないから安全だ、ではなく、安全が（環境保全維持）証明されなければ、危険とみなすべきでは。

豊川の流量や土砂収支が干潟や貝類の生態について少なからず影響があるのであろうことは分かった。
ダム建設による影響が年中通して河川流況に与える変化を定量的に示すことは非常に難しいのではないかと感じた。

二枚貝類の水質浄化機能が三河湾の環境・生態系と密接な関係にあることや、河川の流量がその生態系に影響があることについて、大変分かりやすく勉強になりました。

スーパー経営と環境の関係が我々の食物にも関わりがあるという話を聞いて、環境保全の重要性について、改めて認識することができました。

アサリの産卵が三河湾を漂って、アサリの漁場に着くことが分かりました。一色～豊川～福江

シジミが自宅の池で育てられることが分かりました。

10年の油断が取り戻すのに100年掛かるのは重いです。

ダムを造ってしまったら取り返しのつかない事になると思います。それはただ単に工事による負荷等だけではなく、人間にとってのおいしい食べ物、また他の動物達へも負荷が増えてしまうのだと思います。山があり、川があり、自然の流れがあり、海に続く、そして、海をも綺麗に浄化しているという事をもっと多くの人々にきちんと知らせていかねばと思いました。

鈴木輝明さんから、もう少し設楽ダム、豊川流量と三河湾の流水の関係について詳しく聞きたかった。豊川 $60\text{m}^3/\text{s}$ がある時、数 m^3/s の三河湾の流れの明らかな違いはよく分かった。

三河湾の環境における干潟の重要性について、非常に分かりやすく説明をしていただき、理解が深まりました。

スーパーの経営に関わる講師の先生のお話も、新鮮な視点で楽しくお話を拝聴いたしました。

講師の本音が聞けて良かった。

もう少し設楽ダムが三河湾に及ぼす影響等を話して頂ければと思いました。

湾の様子がよく分かりました。まだ調査不十分ですので、モニタリングなどを充実する必要があります。

もう少し三河湾の環境・生態系・漁業と設楽ダムとの関係を分かりやすく講義して欲しかった。（他の県の事例紹介だけで、環境に対し一度影響を与えたら、元に戻るのに何年もかかると言われても一般論に過ぎない）

環境への影響とダムによる便益とのバランスについて講演して欲しかった。

第3回とよがわ流域県民セミナー 振り返りシートについて

【講座の運営についてのご意見】

ご感想・ご意見	回答
<p>サイドイベントで、天むすを頂いた時、配布する人が「ダムが出来るとワタリガニと車エビが捕れなくなります。」と声を掛けながら配っていた。これは問題ではないか。</p> <p>まず、何の根拠があるのか。そういう意見を広めるためにやっている団体は、セミナーの趣旨に合っているのか。原田委員がアレンジしているのなら、どういうことか。</p>	<p>サイドイベントの趣旨は、1. より多くの方に来ていただく。2. とよがわ流域全体の文化や産物等を理解していただく。の2つであり、この趣旨に合致していると運営チームが判断した団体をお願いしています。第3回のサイドイベントは、天然食材を産み育む愛知の自然を愛する全国の企業・団体様の善意で企画運営しています。その団体、あるいはその団体に所属する個人が、上記の2つの趣旨以外の部分で、どのような発言をされているかは、運営チームは関知しておりません。</p>
<p>豊川用水の恵みで出来た日本一の農作物の即売会を是非やってください。</p>	<p>第3回のサイドイベントは、天然食材を産み育む愛知の自然を愛する全国の企業・団体様の善意で企画運営しています。第4回以降のサイドイベントはその都度検討していきますが、善意で企画運営していただくことを前提に、具体的なご提案があればぜひお知らせください。</p>
<p>良いと思う。みそ汁と天むすは絶品でした。</p> <p>カニのみそ汁、天むすはおいしかったです。</p> <p>ワタリガニのみそ汁と車エビの天むすがとてもおいしかったです。毎回サイドイベントが楽しみです。原田委員、ありがとうございます。</p> <p>おいしいカニのみそ汁、おにぎり（天むす）ありがとうございました。</p> <p>おいしい物を未来の子供達にも食べさせてあげたいものです。</p>	<p>サイドイベントについては各回ごとに運営チームで議論して決めています。第3回のサイドイベントは、天然食材を産み育む愛知の自然を愛する全国の企業・団体様の善意で企画運営しています。</p>
<p>講師の著書があれば、会場で販売して欲しい（本の紹介でも良いが）。</p> <p>（前回まで、今後の講師のものも）講座の前にそれらの本を読んで、参加し、本の内容を基に議論すれば、セミナーの内容も深まるのではないか。</p> <p>又、それらの本を図書館に置くとか、議会、委員会ではそれを読んで行政判断をすべきだと思う。</p>	<p>会場によっては書籍等の販売が許可されていない場合があります。講師の著書については、チラシのプロフィール欄にできるだけ記載するように努めます。</p>
<p>このような講座をどんどん開いて、早く設楽ダムに対する結論を出していただきたい。講座でもって方向性を出していただきたい。</p>	<p>設楽ダム連続公開講座は、設楽ダムに関して県民が共に考えるための取組みの一つとして、様々な情報を広く県民に分かりやすく提供するために開催しています。</p>
<p>この講座が開かれることをもっと宣伝していただきたい。</p> <p>とても良いセミナーなので、もっと情報発信してください。</p>	<p>多くの県民の皆様にご参加いただけるよう、これまで以上に情報周知、広報に努めます。</p>
<p>本日のチーム会議で議論がありました件で、セミナーでの質疑に対する答えについては、講師の方の判断で答えるものと答えないものを仕分けるような話がありましたが、講師の方の判断だけでは一方的な気がしますので、答えないとされた質問について、再度委員の方で見ていただき、これは答えて欲しいというものは答えてもらうようにしてください。</p>	<p>第10回運営チーム会議でこの点を議論し、今後は、講師の方からお答えがなかった質問については、担当委員が「議事録から転記するなどして回答を作成する・質問のみ掲載する・質問も掲載しない」のいずれかで対応することとし、案をつくり、全委員の合意を得て公開していくことにいたします。</p>

<p>2、3回目の学識者の講演はダム建設を正当化しようとする立場寄りではないか。4回目以降は厳しく環境悪化するという反対の立場の講演を（やらせにならぬよう！）。</p>	<p>講座全体として、様々な意見や立場の学識者をバランスよく呼び出すよう心掛けて運営してまいりたいと思います。</p>
<p>第1回から毎回参加をさせてもらっていますが、毎回設楽ダムが環境に影響を与えるというようなことを言われております。どうすれば環境に影響を与えないように出来るという前向きな講座運営の方が良いと思います。</p>	
<p>質問を本人に言わせるのであれば、質問用紙を持ってきてもらわないと何を質問したのか、あがってしまつてうまく言えませんので、次回からそのようにして下さい。</p>	<p>今後の講座運営の参考とさせていただきます。</p>
<p>写真展、サイドイベントなどイベントも多く、講演から運営チーム会議まで1日お疲れさまでした。今後も期待しています。</p>	
<p>自由な発言でよかったです。</p>	
<p>講演の時間は適当だと思います。長くてあと10分くらいだと感じました。</p>	
<p>時間配分が良かった。</p>	
<p>愛知大名古屋の会場選定はGOOD！</p>	
<p>本日のような色々な「派」の意見をジックリ伺うのは好ましいと思う！各専門家の“独自のアイデア”を発表するのは好ましい。</p>	
<p>豊川及び設楽ダムに関係ない話は時間のムダと思います。</p>	
<p>もう少しペースを上げてもらわないと頭の中の連続性が切れてしまう。</p>	
<p>講師の講義内容を事前に概ね把握した上で、その内容がセミナー全体の趣旨に合うかどうか吟味した上で、講師選定をすべきではないか。（時間に対するB/Cを考えるべきである）</p>	